

都 第 7 8 2 号

令和 8 年 1 月 8 日

八千代市地域公共交通会議委員 各位

八千代市地域公共交通会議

会長 若林 邦典

(公印省略)

令和 7 年度第 3 回八千代市地域公共交通会議の開催について (通知)

初春の候 皆様におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市地域公共交通行政に対し、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年度第 3 回八千代市地域公共交通会議につきましては、八千代市地域公共交通会議設置要綱第 5 条第 6 項第 1 号により、書面により開催いたします。

つきましては、議題について説明資料を御参照いただき、採決書に記入のうえ、令和 8 年 1 月 2 1 日 (水)までに御返信いただきますようお願い申し上げます。

なお、会議開催日につきましては、本通知文の通知日とさせていただきますので、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 議 題 北部循環線 (花まわる号) に関する事業評価について
- 2 送付書類 (1) 北部循環線 (花まわる号) に関する事業評価について
(2) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価 (八千代市地域公共交通計画別紙に基づく事業)
(3) 事業実施と八千代市地域公共交通計画別紙との関連に

ついて

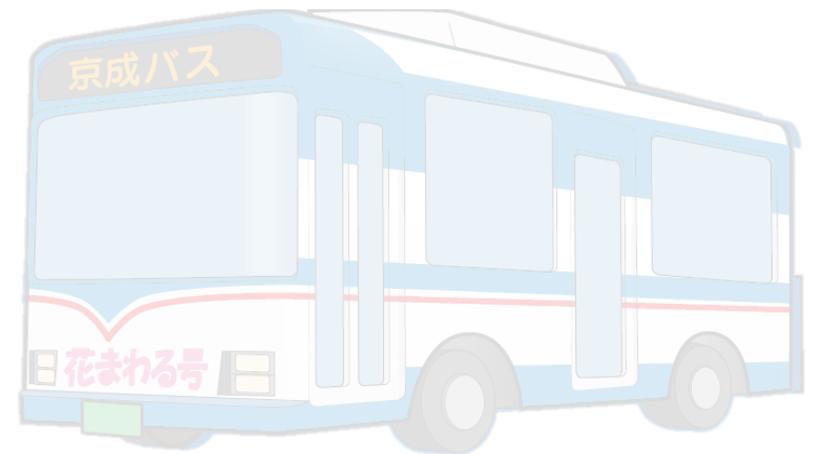
- (4) 令和7年度 八千代市における地域公共交通確保維持
改善事業
- (5) 裁決書及び記入例

<p>【担当】 都市整備部 都市計画課 交通調整班 多田, 石原, 木暮 TEL: 047-421-6771 (直通) E-mail: tosikei3@city.yachiyo.chiba.jp</p>
--

北部循環線（花まわる号）に関する事業評価について

地域公共交通確保維持改善事業費補助金
（地域間幹線系統確保維持費国庫補助金）

1. 北部循環線 花まわる号とは
2. 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金とは
3. 事業評価について



2. 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金とは

地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークを形成する地域間幹線系統の運行について支援する制度（国庫補助金）

補助対象事業者



一般乗合旅客自動車運送事業者
(例：路線バス事業者) もしくは



地域公共交通活性化再生法に基づく協議会
(例：八千代市地域公共交通会議)

補助対象経費



予測費用



補助対象
経費

赤字
部分

予測収益

予測費用（補助対象経常費用見込額）から予測収益（経常収益見込額）を控除した額
※補助率：1/2（予算の範囲内）

主な補助要件

八千代市

千葉市

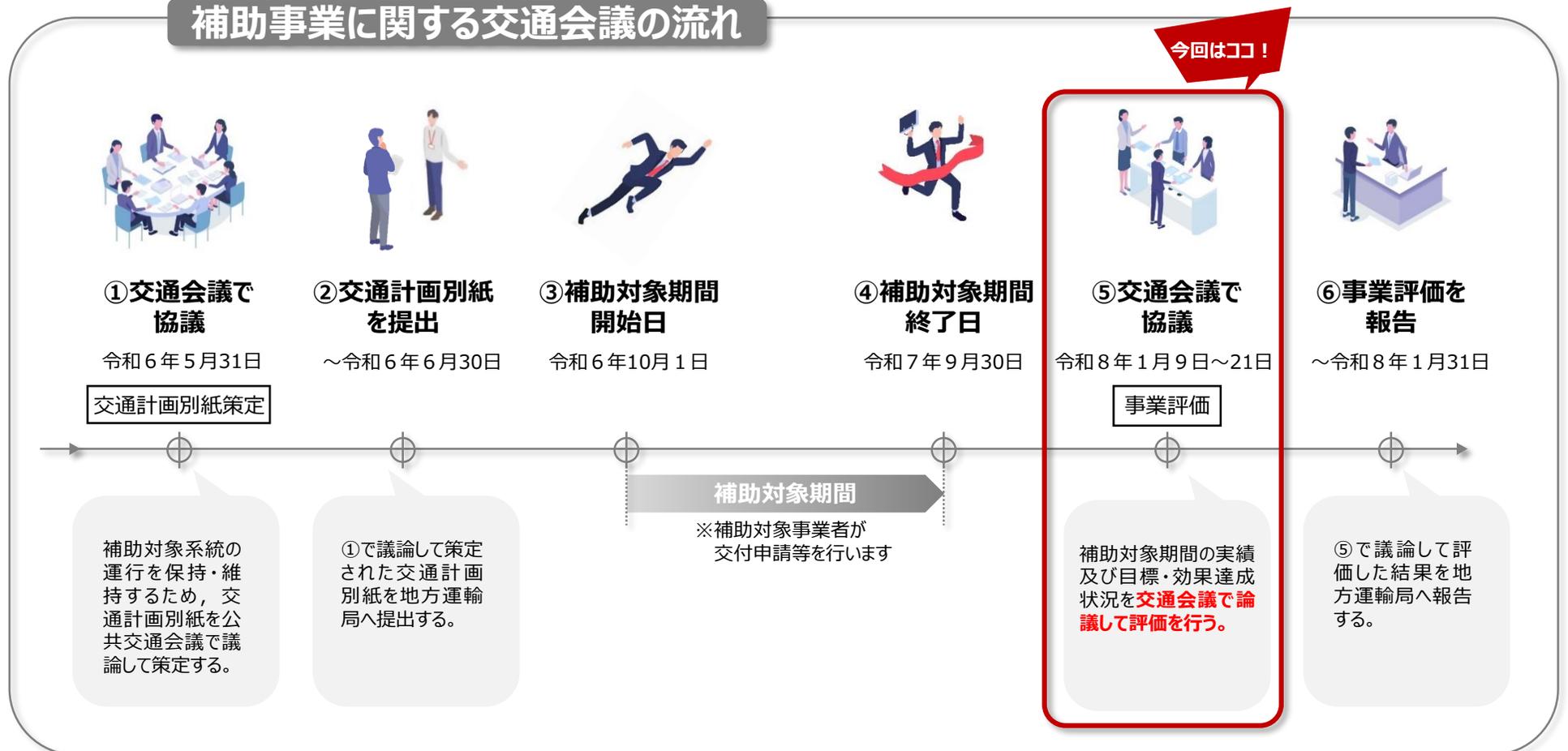
- 複数市町村にまたがる系統であること
- + 都道府県又は市区町村で交通計画を作成すること※
- 計画運行回数が3回/日以上
- 輸送量が15人～150人/日で見込まれること
- 経常赤字が見込まれること

※各市町村は地域公共交通計画に幹線系統を位置付けた上で、年度ごとの地域公共交通計画別紙を作成し、国の認定を受けることが必要

2. 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金とは

補助を受けた事業については、**毎年度、協議会自らによる事業の実施状況の確認・評価**を行い、結果を地方運輸局に報告する必要があります。

補助事業に関する交通会議の流れ



3. 事業評価について

令和6年10月1日～令和7年9月30日の間の北部循環線（花まわる号）の事業に係る実績や目標達成状況などについて、送付書類(1)「**地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（八千代市地域公共交通計画別紙に基づく事業）**」にまとめておりますので、内容をご確認いただき、**採決書を提出**いただきますようお願いいたします。

■ 回答方法

メールに添付（または郵送で送付）されている採決書に必要な事項をご記入いただき、メール添付または郵送により採決書を送付してください。

■ 提出先

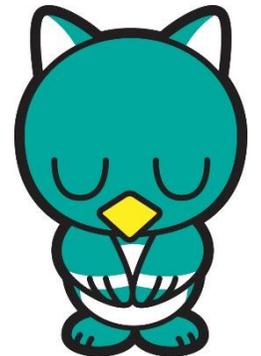
八千代市都市計画課交通調整班

メールアドレス：tosikei3@city.yachiyo.chiba.jp

住所：〒276-8501 千葉県八千代市大和田新田3-1-2-5

■ 回答期限

令和8年1月21日（水） ※郵送の場合は当日必着



地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(八千代市地域公共交通計画別紙に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 八千代市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
京成バス(株) 北部循環線	草野車庫～八千代台駅 ～いきいきプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線にある集客施設と時刻表を記載したルートマップを作成し、自治会内で配布することで、地域の魅力とバスの利便性をPRした。 ・地元自治会、関係市、京成バス(株)からなる三者協議会を開催し、利用促進や課題点等について協議した。 ・市ホームページに路線バスに関する情報を掲載する等、公共交通の利用促進を図った。 	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】 収支率を1%改善させる。 (R6年度収支率34.9%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は3.2%悪化し31.7%となった。 【目標を達成できなかった要因(分析)】 改善基準対応や運転士確保の待遇改善のための人件費の増加や昨今の物価高騰により運送コストが上昇し、収支が悪化した。	本年度同様、ルートマップの配布や市ホームページへの路線バス情報の掲載、リーフレットへの路線図の2次元コードの掲載により利用促進を図るとともに、三者協議会にて利用促進や課題点について協議を行っていく。

事業実施と八千代市地域公共交通計画別紙との関連について

令和 年 月 日

協議会名：	八千代市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	輸送需要の減少により地域住民の日常に必要なバス路線の維持が困難となっている現状に鑑み、八千代市地域公共交通会議において市町村をまたがる広域的・幹線的路線であり、地域住民の通勤、通学、通院などに利用される移動手段として必要な北部循環線について、八千代市地域公共交通計画別紙を作成し、地域間幹線系統確保維持費国庫補助金を活用できるようにすることでバス路線の運行の維持を図っている。

令和7年度 八千代市における地域公共交通確保維持改善事業

陸上交通
地域間幹線系統

協議会名・補助対象事業者名

八千代市地域公共交通会議
京成バス株式会社

系統名

北部循環線

事業の目的・必要性

- 交通不便地域のバス路線の確保。
- 地域における主要駅である八千代台駅，京成大和田駅への交通手段。
- 公共施設「いきいきプラザ」等を利用する高齢者，子どもの交通手段。
- 地元自治会，千葉市からのバス路線維持への強い要望。

事業の概要・目標・効果

- 路線名 北部循環線(花まわる号)
- 起点，経由地，終点 草野車庫～八千代台駅～いきいきプラザ
- 系統キロ 16.6km
- 運行回数 9.9回／日(平日9.9回，土日・祝日9.9回)
- 目標・効果 令和6年度と比較して収支率1%以上改善
- 利用促進・生産性向上の取り組み
沿線にある集客施設と時刻表を記載したルートマップを作成し，自治会内で配布することで，地域の魅力とバスの利便性をPRした。

● 直近3か年の推移

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
輸送人員(人)	82,538	88,884	83,282
経常収支(円)	▲28,917,214	▲29,147,990	▲32,893,272
収支率(%)	33.2	34.9	31.7
平均乗車密度(人)	4.7	5.1	5.2
補助金額(千円)	5,133	5,776	5,206

目標・効果の達成状況

【達成状況】

前年度と比べて，収支率は約3.2%減の31.7%に悪化した。

【目標を達成できた要因(分析)】

改善基準対応や運転士確保の待遇改善のための人件費の増加や昨今の物価高騰により運送コストが上昇し，収支が悪化した。

今後の改善点

本年度同様，ルートマップの配布や市ホームページへの路線バス情報の掲載，リーフレットへの路線図の2次元コードの掲載により利用促進を図るとともに，三者協議会にて利用促進や課題点について協議を行っていく。

採 決 書

八千代市地域公共交通会議

会長 若林 邦典 宛

令和7年度第3回八千代市地域公共交通会議における議題の採決について

議 題 令和7年度八千代市地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

記

※議題における賛成または反対の意向について、御記入をお願いいたします。
また、御意見がある場合には併せて御記入下さい。

令和 年 月 日

委員氏名

令和7年度八千代市地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について、

賛成する

反対する

※いずれかにをしてください。

御意見等（任意記入）

--